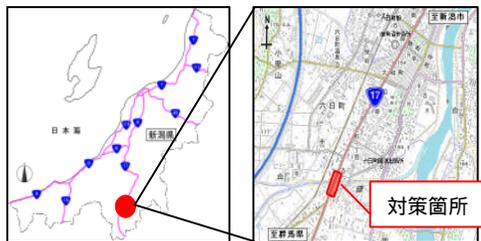


国道17号新潟県南魚沼六日町地区における交通事故対策の効果検証

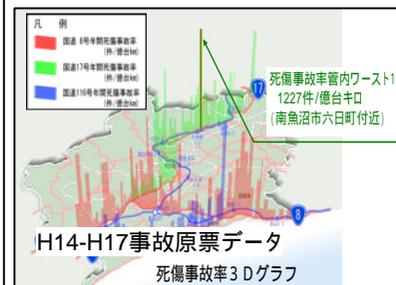
- ・長岡国道事務所管内でも死傷事故率が最も高く、その約9割を追突事故が占めている。
- ・事故形態を整理し、カラー舗装や路面標示などの事故対策を実施した。
- ・その結果、当該区間の走りやすさが向上した。

【位置図】

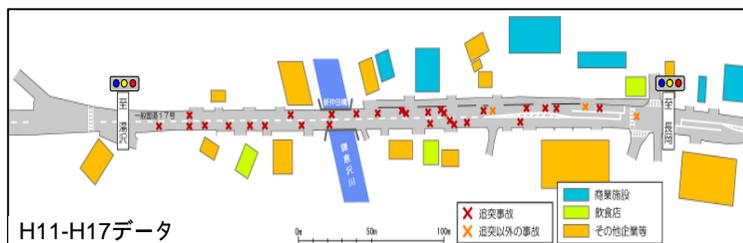
新潟県南魚沼市六日町地先
(竹之俣交差点～地域振興局前交差点)



【死傷事故率3Dグラフ】



【事故発生状況図】



【事故発生原因】

- ・沿道出入り車両に対するドライバーの注意不足
- ・交差点に滞留する車両に対する対応遅れ
- ・高い走行速度

【事故対策】



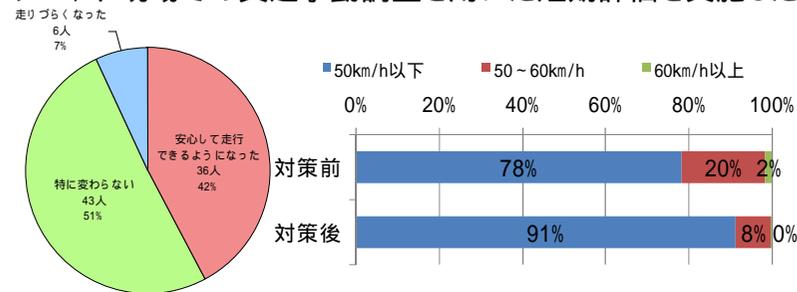
カラー舗装
(事故危険箇所の注意喚起,
乗入箇所の明示)



路面標示
(事故多発・ドットライン)

【交通事故対策の効果検証(短期評価)】

アンケートや現場での交通挙動調査を用いた短期評価を実施した。



アンケート調査
(事故対策後の走り易さ)
(H20.11.5～7)

交通挙動調査
(走行速度)
(対策前 H20.3.12, 対策後 H20.11.5)

- ・約4割の方が事故対策により走りやすくなったと回答
- ・時速50km/hを超えて走行する車両が22%から8%に減少